

随意契約結果書

物品等の名称及び数量	建設機械の安全装置に関する新技術の評価検討業務
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 近畿地方整備局長 渡辺 学 大阪府大阪市中央区大手前1丁目5番44号 大阪合同庁舎第1号館
契約締結日	令和 4年 9月22日
契約の相手方の氏名及び住所	一般社団法人日本建設機械施工協会 東京都港区芝公園三丁目5番8号機械振興会館内
契約金額 (消費税及び地方消費税含む)	¥10,560,000-
予定価格 (消費税及び地方消費税含む)	¥10,560,000-
随意契約によることとした理由	<p>本業務は、公共工事等における新技術活用並びに技術開発を促進するため、「公共工事等における新技術活用システム」実施要領（平成18年7月5日付国官技第87号、国官総第238号、国営整第6号、国総施第60号、令和4年4月一部改正）に基づき、技術テーマ「建設機械の安全装置に関する技術」について、技術の評価指標、要求水準、試験方法等を決定の上、民間等で開発されている技術を公募し、試験等による性能確認（現場実証）を行い、検証結果に係る情報を整理、技術比較表のとりまとめを実施するものである。</p> <p>技術テーマを進めるにあたり、国土交通省大臣官房技術調査課が主催する学識経験者等で構成される「新技術活用システム検討会議」の検討を踏まえ、大臣官房技術調査課が行った『「テーマ設定型実証」実施第三者機関等に関する公募』手続きにより、本テーマについては、「（一社）日本建設機械施工協会」が選定されていることから、契約の性質又は目的が競争を許さない場合に該当するので、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号の規定により、上記相手方と随意契約を行うものである。</p>
備考	